	至自動車税(種別割)廃車申告書兼標識返納書	申告の理由		種	別						
(	原動機付自転車・小型特殊自動車)	廃車	An.r	原動機付自転車		小型特殊	自動車				
	令和 年 月 日	□ 焼来 □ (総排気」 第一種 (総排気」 □ 盗難・紛失 □ 第一種	一般原付 量0.05L又は定格出力0.6kW以下) 一般原付 量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下) 特定原付(定格出力0.6kW以下)		排運機・	□ 農耕作業用  ( 耕運機・田植機・ トラクター・コンハ・イン・ ( ) ( )		HT HT			
	(あて先) 藤里町長	/ 第二種	量0.09L 甲 量0.125I	又は定格出力0.8kW以下) L又は定格出力1.0kW以下)	オートバイ・ スクーター・ (	□ その他 (フォークリフ ホイールロー	ト・ )廃車	年月日 수	合和 年	月	日
	住所 又は 所在地     〒				有者•使用	者 の住所又は所	「在地と同じ				
Ē				.る定置場 2. 藤里町	字		番地				
納っ				車 名	型式		原動機の型式番号				
								型手式			
忧				車 台 番 号			型式認定番号		総排気量又は定格出力		
義											L
	住 所 〒 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					12			kW		
務	又は   所在地			長さ		幅	最	高速度		最高出力	
7	有 氏 名 (フリガナ)			cm			m		m/h		kW
有				標識返納の有無				ハ場合、その	理由		
1				1.有	イ. 盗難	口. 紛失	ハ. 破損 - 3	ニ. その他(	)		
	生年月日 明·大·昭·平·令 年 月 日 電話番号		2.無	〔具体的に:						)	
	住 所 〒 □ □ □ □ 相続人(納税義務者が	亡くなり相続する場合)	盗	届出年月日		年 月	日 被害	年月日	年	月	日
届	又は			届出警察署		警察署				交番•駐在所	
出	出 氏 名 (フリガナ) 又は			受理番号							
者	ta to at			交付証明書返納の有無	1.有 2.	無しの理	里由:□ 紛失、[	」その他(			)
	生年月日 明·大·昭·平·令 年 月 日 電話番号				_						_
※町記	【納税義務者と届出者が異なる場合、次の内容を確認し、チェックして	てください。】									
			備		標識紛失等	等届出書 (再交	付申請書)	※弁償金	≩300円の納付	が必要で	す。
面識(職員確認) (虚偽の申告又は報告をしますと、地方税法第463条の20により処罰される場合があります。) マイナンハーカート 【届出者が相続人の場合、被相続人(納税義務者)の住所・氏名】					上記の標語	歳を〔 毀損・1	二失・滅失 〕	したので届	出し、再交	 付願いま <sup>~</sup>	<u></u> す。
	マイナンハーカート*       【届出者が相続人の場合、被相続人(納税義務者)の住所・氏名】         免許証       住所又は所在地				住所						
保	険 証										
そ (	の他 氏名又は名称 ※藤里町に本籍が無いかたは、亡くなった所有者・使用者と相続人との関係が確	認できる戸籍等関係書類が必要です。			氏名						
`	,										

## 記載上の注意事項(第34号様式 廃車用)

- 1. この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2. 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)にレを記入すること。「種別」の形状には該当項目を○で囲むこと。
- 3. 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4. 「届出者」の欄は、申告に来た者が記入すること。また、相続人である場合は、□ (チェック欄) [相続人] にレを記入すること。
- 5. 「納税(申告・報告)義務者」の欄には、届出者と所有者又は使用者が違う場合に記入し、届出者と同じ場合は、□(チェック欄) 〔下記届出者と同じ〕にレを記入すること。 また、使用者が納税義務者の場合は、□(チェック欄) 〔納税義務者〕にレを記入すること。
- 6. 「納税(申告・報告)義務者」及び「届出者」の欄の「住所又は所在地」に記入する場合は、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。 また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は○○様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 7. 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が使用者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を 具体的に記入すること。
- 8. 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9. 「最高出力」の欄は、総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kW以下の一般原付の申告時のみ記入すること。
- 10. 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 11. 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。